一般会計 歳入

市税

個人・法人市民税は、景気の緩やかな回復による個人所得や企業収益の増加を見込み、固定資産税・都市計画税は、前年度に限り適用した新型コロナウイルス感染症に係る軽減措置の終了による増加を見込み、市税全体で413億3,800万円(前年度比4.6%増)を計上しています。

国県支出金

国県支出金は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金などで増額するものの、新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金、三重とこわか国体関係補助金の減額などを見込み、251億1,400万円(前年度比1.0%減)を計上しています。

地方交付税(普通交付税＋特別交付税)

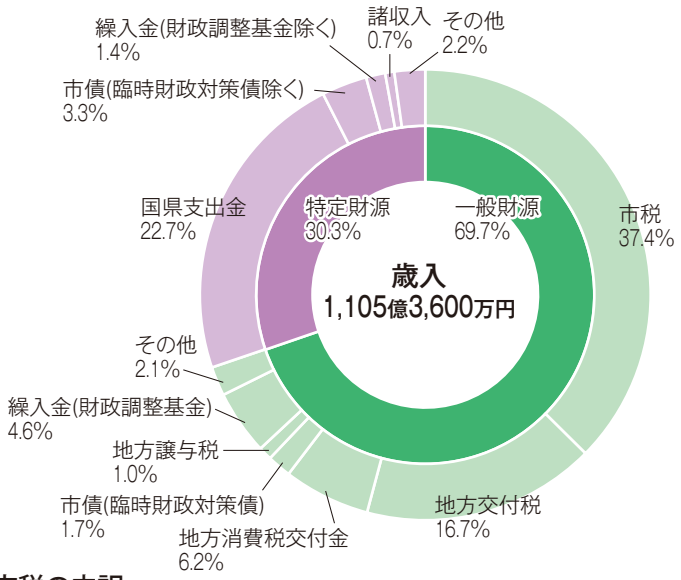
普通交付税は170億円(前年度比10.4%増)、特別交付税は前年度同額の15億円を計上しています。地方交付税全体で185億円、実質的な地方交付税である臨時財政対策債を含めた総額で204億円(前年度比12.8%減)を計上しています。

市債

半田久居線及び雲出野田線道路新設改良事業、北消防署整備事業、榊原自然の森温泉保養館再整備事業(榊原温泉湯の瀬)などに合併特例事業債を活用するほか、下之川バイパス整備事業や各種ソフト事業に過疎対策事業債、雨水対策のための河川改修工事などに緊急自然災害防止対策事業債、河川の浚渫(しゅんせつ)工事に緊急浚渫推進事業債を活用するなど、36億円(前年度比62.3%増)を計上しています。

また、実質的な地方交付税である臨時財政対策債については、普通交付税の交付見込みを踏まえ、19億円を計上しています。

なお、令和4年度末の市債借入残高は1,017億9,500万円(前年度比5.4%減)となる見込みです。



歳入の状況

歳入(科目)		予算額	前年度比増減額
一般財源	市税	413億3,800万円	18億3,000万円
	地方交付税	185億円	16億円
	地方消費税交付金	68億6,200万円	9億6,300万円
	市債(臨時財政対策債)	19億円	▲46億円
	地方譲与税	10億6,200万円	8,200万円
	繰入金(財政調整基金)	51億1,000円	1億1,000万円
	その他	23億1,400万円	5,000万円
	小　計	770億8,600万円	3,500万円
特定財源	国県支出金	251億1,400万円	▲2億4,100万円
	市債(臨時財政対策債除く)	36億円	13億8,200万円
	繰入金(財政調整基金除く)	15億2,100万円	▲5億1,500万円
	諸収入	7億2,000万円	▲6,600万円
	その他	24億9,500万円	100万円
	小　計	334億5,000万円	5億6,100万円
合　計		1,105億3,600万円	5億9,600万円

市税の内訳

個人市民税	158億　200万円
法人市民税	28億6,000万円
固定資産税	178億7,500万円
都市計画税	21億7,100万円
たばこ税	16億8,700万円
その他	9億4,300万円
合　計	413億3,800万円

目的税の使いみち

都市計画税…道路や公園の整備などの都市計画事業や土地区画整理事業の費用、これらの事業を行うために過去に発行した市債の償還金に使う目的税です。

事業名	都市計画税対象事業費		都市計画税(予算額・充当額)(B)	充当率(B/A)
	事業費	うち一般財源分(A)		
街路事業	2億9,400万円	1,600万円	1,000万円	64.0%
公園事業(公園整備)	3億6,200万円	5,200万円	3,400万円	
土地区画整理事業	8,200万円	8,200万円	5,200万円	
下水道事業	2億8,700万円	2億8,700万円	1億8,400万円	
市債の償還(上記事業などを行うために過去に発行した市債償還金)	29億5,400万円	29億5,400万円	18億9,100万円	
合　計	39億7,900万円	33億9,100万円	21億7,100万円	―――